







本製品は、自動車のセキュリティを「設定／解除」するシステムです。アンテナ付き車載器を車両側に装着し、リモコンの所有者が近づく事でセキュリティを「解除」でき、離れることで「設定」状態にします。また、所有者が任意にボタンを押すことでセキュリティの「設定／解除」を行うこともできます。

お取り扱い上の注意

本製品をご使用になるお客様への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。注意事項は、次のような記号に分類して表示してあります。

 危険	取り扱いを誤った場合、使用者等が死亡または重傷を負う危険の生ずることが想定される事項。
 警告	取り扱いを誤った場合、使用者等が死亡または重傷を負う可能性が想定される事項。あるいは、軽傷または物的損害が発生する頻度が高い事項。
 注意	取り扱いを誤った場合、使用者等が損害を負う危険が想定されるか、物的損害のみの発生が想定される事項。
 禁止	禁止行為を表す記号。この記号が表示してある行為は絶対におやめください。
 ヒント	機構上、機能上の故障やトラブルを防ぐためのヒント等を説明。また、アクセサリーを扱う上で、各種装置の機能を正しく作動させるために必要なことや、無理な操作をさけることでアクセサリーの寿命を延ばしたり、コンディションを最高に保つためのヒント等を説明。
	強制・制約・指示等を表す記号。

※上記はいずれも安全に関する重要な事項を記していますので、必ずお守りください。

お取り扱い上の注意	2
安全上の注意.....	2
使用上の注意.....	2
梱包物をご確認ください	4
リモコンの電池の交換方法	5
セキュリティの動作について	6
1. マニュアルモードによる「設定／解除」について	6
2. オートモードによる「設定／解除」について	6
3. オートモードを使用する・停止する(オートモード・マニュアルモードの切り替え)	7
4. 操作範囲を変更する.....	8
5. リモコンスリープモードの設定・解除(オートモード時)	8
6. リモコンの登録と削除	9
7. セキュリティ機能について	11
8. LEDの点滅について	11
トラブルシュート	12
故障かな?と思ったら	12
アフターサービスについて	13
アフターサービスについて	13
保証書について	13
修理を依頼されるときは	13
お問い合わせ先・製品仕様	14
保証規定	15

安全上の注意

警告

- リモコンはお子様の手が届かないところに保管してください。セキュリティを「解除」してしまったり、誤って飲み込むなど事故の恐れがあります。
- 本製品の取り付けには正しい車両電装の知識が必要となります。必ず車両電装に関する詳しい知識と技術のある取付店にて行ってください。また、車両電装の知識不足による誤った設置や配線方法により車両の破損、故障等が発生しても当社では責任を一切負いかねます。知識のない方が取り付けを行うと車両、製品の故障・損傷のみならず、人体にも危険が及ぶ恐れがあります。
- 本製品は、故意に分解および改造変更は絶対にしないでください。製品本来の機能を損なうのみならず、重大な事故が発生する恐れがあります。また、分解および改造変更を行った製品の保証は一切しておりません。
- 本製品は車両のホーンを鳴らします。人やペットが近くにいる時に本製品を起動させないでください。聴覚障害をおこす恐れがあります。



使用上の注意

(1) リモコンの取り扱いに関する注意

注意

- リモコンは落としたり回いものにぶつける等の強い衝撃を与えないでください。
- 水がかかるといったような保管方法や使用方法をしないでください。また、高温になる場所や湿気の多い場所に保管しないでください。
- 持ち運びの際にはリモコンの操作ボタンが押されないように十分注意してください。
- リモコンの電池が消耗した場合、リモコンの効が悪くなってきます。早めに電池交換をしてください。
- リモコンの電池は機能テストのために使用したものであり、消耗品のため、ご購入後の使用できる期間に差があります。また、保証対象外となりますので無償交換等は一切致しておりませんのであらかじめご了承ください。電池が消耗している場合には新しい電池をお求めくださいますようお願い申し上げます。
- 電波塔が近くにあるなどの電波障害がある環境の場合、リモコンの飛距離が著しく短くなる場合があります。



警告

- 本製品は電波法に基づく特定小電力無線設備の技術基準適合証明を受けております。分解及び改造変更は絶対に行わないでください。不法改造して使用すると、電波法により罰せられることがあります。
- 技術基準適合証明ラベルは絶対に剥がさないでください。電波法により罰せられることがあります。
- 本製品は日本国内専用であり、外国では使用できません。
This product cannot be used in foreign country as designed for Japan only.



(2) 使用方法についての注意

注意

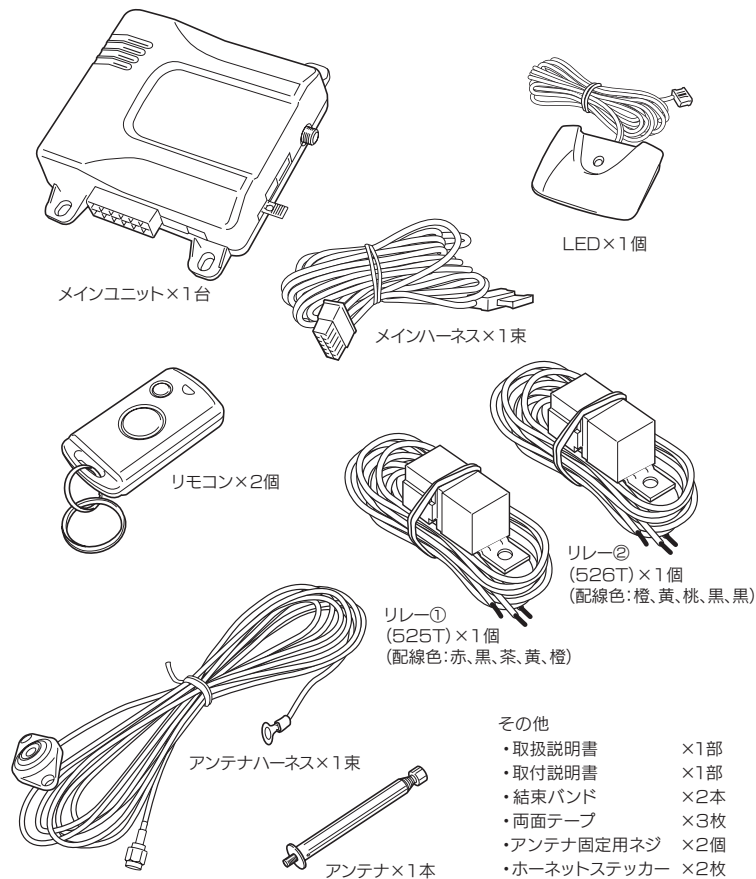
- 本製品は、車両盗難、車上狙い等を抑制するものであり、完全に防止するものではありません。
- テストの際はガラスやボディ等が破損しないように十分注意してください。当社では万一破損等が発生しても責任は一切負いかねます。
- 本製品は低消費電力設計がされておりますが、長期の連続使用や環境、車両の整備状況によってバッテリーの消耗具合が異なります。1週間以上車両をご使用されない場合等は特にご注意ください。
- 本製品の警報は、防犯上非常に効果的な大音量で発報するため騒音などにならないよう、周囲の環境を考慮した上で適切にご使用ください。
- 本製品に過度の衝撃や振動は加えないでください。
- 本製品の内部へは絶対に水や油などが浸入しないように十分注意してください。



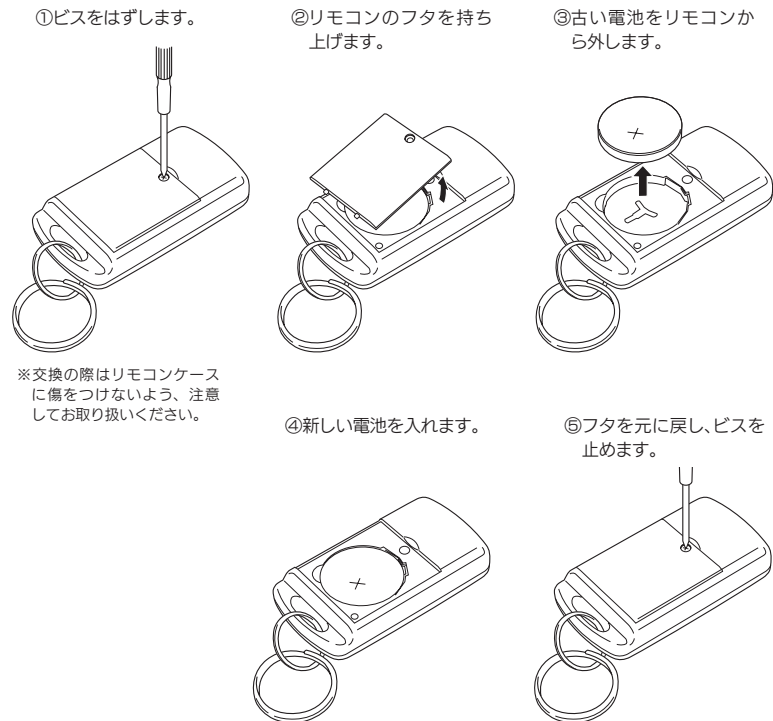
必ずお読みください

- 国産車限定
日本国内メーカーの車両に対応しています。並行輸入車、外国車への取り付けサポートは行っておりません。
- 当社では製品の検査、修理時の代品貸し出しなどは一切行っておりません。また、検査、修理時に発生した工賃等の諸費用はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。
- 本製品はアナログ制御になります。コンピューターによるデジタル多重電送通信線への接続はできません。接続をした場合は、本製品のみならず車両の機器を破壊する恐れがあります。
- 車種により本製品の接続が不可能な場合があります。
- 本製品の仕様およびデザインは性能向上等のため、予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

リモコンの電池が消耗してきた場合は電池交換を行ってください。
対応する電池は「CR2450」型のボタン電池です。



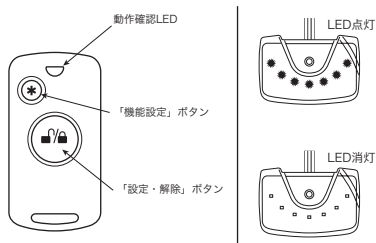
※ステッカーはフロントガラスには貼らないでください。
側面ガラスに貼る場合は、ステッカー全体がガラスの開口部の下縁から100mm以下、かつガラス開口部の後縁から125mm以内におさまるように貼ってください。また、ステッカーの再発行は致しません。
※本製品の仕様およびデザインは性能向上等のため、予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。



※ビスの取り外しには「+」の精密ドライバー等を使用してください。
※交換作業の前に金属に触れるなどして、静電気を除去した、乾いた手でお取り扱いください。
※ケース内部へは絶対に水や油、ほこり等が侵入しないように十分に注意してください。
※指定の電池(CR2450)以外は使用しないでください。
※リモコンの電池は機能テストのために使用したものであり、消耗品のため、ご購入後の使用できる期間に差があります。また、保証対象外となりますので無償交換等は一切致しておりませんのであらかじめご了承ください。電池が消耗している場合には新しい電池をお求めくださいますようお願い申し上げます。

1. マニュアルモードによる「設定／解除」について

本製品のマニュアルモードは、リモコンの「設定／解除」ボタンを押すことでセキュリティの「設定」「解除」を行うモードです。



セキュリティを設定する

- セキュリティが「解除」しているときに、リモコンの「設定・解除」ボタンを1回押します。
- 車両のホーンと本体ブザーが「ピッピッピッピッ」と5回鳴り、車内に設置したLEDが点滅を開始します。

セキュリティを解除する

- セキュリティが「設定」しているときに、リモコンの「設定・解除」ボタンを1回押します。
- 車両のホーンと本体ブザーが「ピッピッ」と鳴り、車内に設置したLEDが消灯します。

※工場出荷時はマニュアルモードに設定しています。リモコンのボタンを押している間、動作確認LEDが点灯します。

2. オートモードによる「設定／解除」について

本製品のオートモードは、リモコン所有者が「車両から離れる」とセキュリティが「設定」し、「車両に近づく」とセキュリティが「解除」することを自動的に行うモードです。



オートモード時でもボタン操作(マニュアル操作)で「設定／解除」することも可能です。ご利用環境に合わせて使い分けてください。

※本製品のリモコンがオートモード通信範囲内にあると解除されます。その場合はオートモード通信範囲からリモコンを持って移動してください。また、リモコンを複数使用している場合、どちらか一方のリモコンが、オートモード通信範囲内にあるとアンロックされます。安全の為車内にはリモコンを保管しないでください。オートモード時はリモコンの動作確認LEDが一定間隔で点滅します。

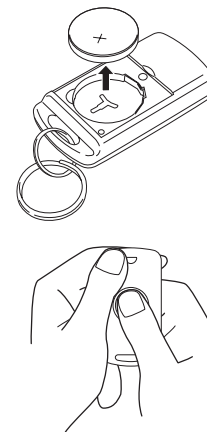
3. オートモードを使用する・停止する(オートモード・マニュアルモードの切り替え)

手順1：リモコン電池の交換方法の要領にしたがい、電池を抜きとります。

手順2：「機能設定」ボタンと「設定・解除」ボタンを押した状態でリモコンの電池を再び入れます。

手順3：「機能設定」ボタンと「設定・解除」ボタンを約10秒間押し続けます。

手順4：マニュアルモードに切り替わるとリモコンの「動作確認LED」が点灯し、オートモードに切り替えた場合はリモコンの「動作確認LED」が点滅します。

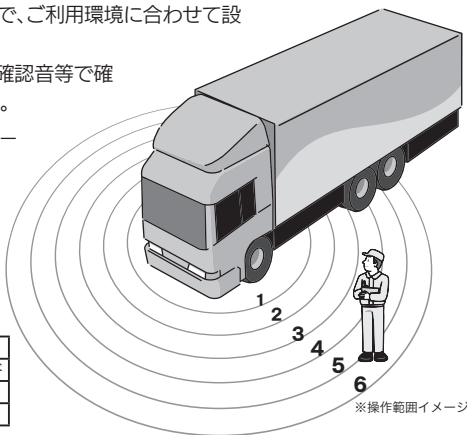


4. 操作範囲を変更する

アンテナ部分が6段階に伸縮しますので、ご利用環境に合わせて設定を行ってください。

セキュリティの「設定／解除」が動作確認音等で確認できる範囲で設定を行ってください。

※マニュアルモードの通信範囲とオートモードの通信範囲は異なります。オートモードをご使用になる場合は、セキュリティの作動が確認できる範囲に通信範囲を切り替えてご使用ください。マニュアルモードの方がオートモードに比べ通信範囲は広くなります。



※操作範囲イメージ

操作範囲	操作距離(目安)	
	オートモード	マニュアルモード
最小(1)	約5m	約30m
最大(6)	約15m	約60m

注意

- ご使用の環境によっては、アンテナが同じ長さでも操作範囲が大きく異なる場合があります。
- 操作範囲は目安であり、ご使用の環境によっては大きく異なる場合があります。
- アンテナ部分を頻繁に触ると、折れたり破損する恐れがあります。一度操作範囲を設定したら、アンテナ部分には触らないでください。

5. リモコンスリープモードの設定・解除 (オートモード時)

リモコンを使用していない場合は自動的にリモコンからの通信出力を停止します。

スリープモードの作動

オートモード時にリモコンへの振動が5分以上ない場合に、スリープモードへ移行します。

スリープモードの解除

スリープモード移行後にリモコンへ振動が与えられると、スリープモードが解除されます。
※スリープモードに移行するとリモコンの動作確認 LED は消灯します。

注意

セキュリティ性を高める為、車両が停車中に車両内のリモコンがスリープモードに移行すると、セキュリティを「設定」します。

6. リモコンの登録と削除

付属のリモコン (2個) も含め、最大で4個のリモコンを本体に登録して使用することが可能です。

※操作には製品本体をさわることがございます。安全の為、作業は取付販売店にご依頼ください。

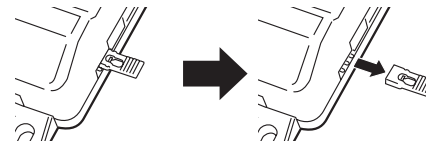
リモコンIDの登録

リモコンIDの登録はマニュアルモードで行ってください。

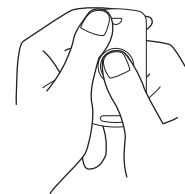
※オートモード時に行くと自動的に通信してしまう為に登録ができません。

手順1：セキュリティを「解除」の状態にします。

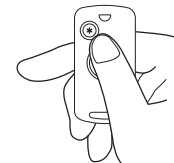
手順2：本体ジャンパースイッチを取り外します。



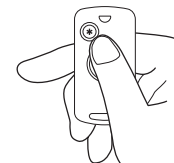
手順3：「手順2」の操作から10秒以内に「機能設定」ボタンと「設定・解除」ボタンを同時に押します。(本体ブザーが「ピューピュー」と鳴ります。)



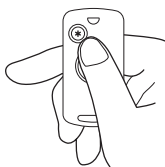
手順4：登録するリモコンの「設定・解除」ボタンを押します。(本体ブザーが「ピッ」と鳴ります。)



手順5：「手順4」で本体ブザーが鳴った事を確認したら、再度「設定・解除」ボタンを押します。(本体ブザーが「ピッピッ」と鳴ります。)

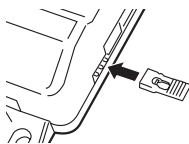


手順6：「手順5」で本体ブザーが鳴った事を確認したら、再度「設定・解除」ボタンを押します。
（本体ブザーが「ピッピーピー」と鳴ります。1個目のリモコンの登録は終了です。）



手順7：2個目以降のリモコンを登録する場合は、「手順4」の操作から「手順6」までを行います。

※リモコン登録移行後に10秒間何も操作を行わないと本体ブザーが「ピッピーピッ」と鳴り、リモコン登録は終了します。



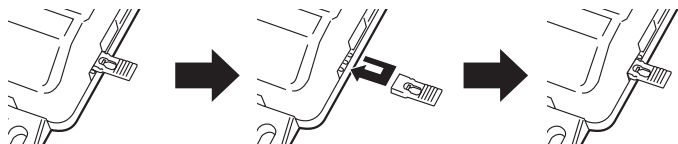
手順8：ジャンパースイッチを元に戻します。

リモコンIDの削除 ※登録されているすべてのリモコンIDが削除されます。

リモコンIDの削除はマニュアルモードで行ってください。

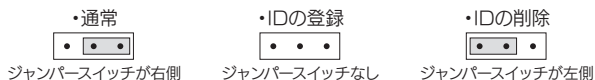
セキュリティが解除している事を確認し、本体ジャンパースイッチを切り替えます。本体ジャンパースイッチを切り替えると本体ブザーが「ピッピッ」と鳴り、登録されているすべてのリモコンIDが削除されます。

リモコンIDを削除後は必ずジャンパースイッチを元の位置に戻してください。



ヒント

本体ジャンパースイッチの各状態での位置



※ジャンパースイッチが外れた場合は「通常」位置に戻してください。

7. セキュリティ機能について

エンジン始動回路のロック

セキュリティ「設定」時に車両のエンジン始動をできなくします。
セキュリティ「解除」にすることで車両のエンジン始動ができるようになります。
車両のキーの位置がACC・IG ONの場合に、リモコンからセキュリティの「設定／解除」操作をすることができません。
セキュリティが「解除」時にエンジン始動を行いますと本体ブザーが以下の通りに鳴ります。
マニュアル：「ピッピーピッピー」×5回 オート：「ピッピーピッピー」×6回

ドアセンサー

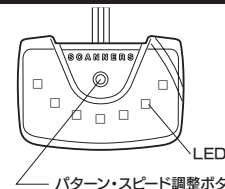
セキュリティ「設定」時に車両のドアを開けると、車両のホーンと本体ブザーが鳴り威嚇を行います。
車両ホーンは30秒間鳴り続けます。引き続きドアを開けた状態にしますと3秒休止後にホーンが鳴る動作を繰り返します。
車両ホーンが鳴っている時にリモコンの「設定・解除」ボタンを押すことで止める事ができませんが、引き続きドアを開けた状態にしますと、再度車両ホーンが鳴る動作を繰り返します。
ドアが開いている状態でセキュリティを「設定」した場合、本体ブザーが通常とは異なる回数分鳴り、ドアが開いていることをお知らせします。

マニュアル：「ピッピーピッピー」×2の後に1回ピッ
オート：「ピッピーピッピー」×4の後に1回ピッ

8. LEDの点滅について

パターンの選択方法

セキュリティが「設定」の時に、LEDのパターン・スピード調整ボタンを押すたびにLEDの点滅パターンが変更します。
点滅パターンは5パターンあります。



スピードの選択方法

セキュリティが「設定」の時に、LEDのパターン・スピード調整ボタンを長押しすることでLEDの点滅スピードが変更します。
点滅スピードは2段階あります。

注意

- 電源の接触不良など電源供給が切れると、選択したパターンやスピードはリセットされますので再度設定を行ってください。
- 運転中は危険ですので絶対に操作しないでください。

故障かな?と思ったら

症状と原因	対 策
☆勝手に警報が鳴る <ul style="list-style-type: none"> ・メインユニットの固定が不十分 ・電源線の接触不良 	確実に固定してください。 電源線を確実に接続してください。
☆リモコンが利かない <ul style="list-style-type: none"> ・リモコンの電池がない ・リモコンの登録 ID がずれている ・ラジオ局など無線局が近くにある ・アンテナを金属部に接続している ・リモコンの電池の接触不良 ・水の浸入があった 	新しい電池に交換してください。 再度リモコンの登録をしてください。 (取付販売店に依頼してください) *メインユニットの電源を何度か投入した場合に電源ノイズによりリモコンの登録がずれることがあります。 車の近くに寄って操作してください。 アンテナの固定箇所を変えてください。 電池を入れ直してください。 お買い求めの販売店に持ち込み修理を依頼することをお勧めします。 *水の浸入による故障は保証期間内であっても有償修理となります。
☆ドアを開けても警報が鳴らない <ul style="list-style-type: none"> ・システムを ON してから5秒以上待っていない ・ドアセンサー線の接続不良 	システムを ON してから5秒以上待ってください。 ドアセンサー線を確実に配線してください。 お買い求めの販売店に持ち込み修理を依頼することをお勧めします。
☆エンジン始動ができない <ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティが設定になっている ・スターター停止リレーの接触不良 	「設定・解除」ボタンを押してセキュリティを「解除」にしてください。 スターター停止リレーを確実に固定してください。 お買い求めの販売店に持ち込み修理を依頼することをお勧めします。

上記のテストを行っても正しく作動しない場合は取付販売店へお尋ねください。

アフターサービスについて

- 万一、故障が生じたときは、当社保証規定に基づき修理致します。
- 本製品の保証期間はお買い上げの日から1年間です。
- 保証期間経過後は、修理によって本製品の性能が維持できる場合、お客様のご要望により有料にて修理致します。ただし、本製品の補修用性能部品がなくなり次第修理受付は終了致します。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証書について

- 本書の最終頁が製品保証書となっております。ご購入の際には大切に保管してください。尚、店名、ご購入日、お客様名などの必要事項の記載のないものは保証期間中であっても無効となります。
- シリアル番号は安全確保上重要なものです。お買い上げの際にはメインユニットにシリアル番号が表示されているか、また、保証書記載のシリアル番号と一致しているかお確かめください。

修理を依頼されるときは

- 説明書に記載の「故障かな?と思ったら」を参考にして、故障かどうかを確認してください。故障とお考えの前に取付販売店またはお客様サポートセンターにご相談ください。当社お客様サポートセンターへご相談後に検査依頼をされた場合でも、送料はお客様のご負担となります。
- 修理をご依頼の際は、下記事項を確認して取付販売店へご依頼ください。
このとき保証書は必ずご提示ください。

- 1 型式名、型番号、シリアル番号
(例：ホーネット TR24 2400004321)
- 2 故障の内容
(どのような症状か・どんな時に症状がでるか・いつでもでるか、時々かなど)
- 3 お買い上げ年月日
- 4 お買い上げ店名
- 5 お名前、住所、連絡先電話番号

- 修理時に取り外した不良品は品質改善のため、あしからず当方に引き取らせていただきます。
- 購入店が移転・閉店した場合は、お近くのホーネット取扱店までご相談ください。
- 当社では製品の検査・修理時の代品貸し出し等は一切行っておりません。また、修理を依頼される際の送料、取り付け・取り外しにかかる工賃等の諸費用はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

●ホーネットについてのお問い合わせは……

KATO-DENKI

加藤電機株式会社

お客様サポートセンター

TEL 0569-26-0088

FAX 0569-26-0089

営業時間 月～金 10:00～17:00 (祝日、年末年始等は除く)

※お問い合わせの際は、ホーネットの型式とシリアル番号を確認させていただきますので
あらかじめご準備ください。



製品仕様

受信部 [メインユニット]

- 電源電圧 12V、24V
- 消費電流 警戒時約25mA(12V)、約15mA(24V)
- 動作温度範囲 約-40℃～+85℃
- 寸法 約87.5(W)×75.5(H)×27.6(D)mm(突起部含まず)
- 質量 約100g

送信部 [リモコン]

- 送信周波数 315MHz
- 適合技術基準 特定小電力無線機(マニュアルモード時)
微弱無線機(オートモード時)
- 使用電池 リチウム電池 CR2450×1
- 動作温度範囲 0℃～+55℃
- 寸法 約33.9(W)×63.9(H)×13.3(D)mm
- 質量 約28g(電池含む)

《保証規定》

- 1: 本製品は高度の品質管理を致しておりますが、保証期間中に取扱説明書、取付説明書などの注意に従った使用状態で万一故障した場合には保証規定に従い、お買い上げの販売店または当社修理窓口が有償または無償にて保証致します。
- 2: 本製品は持ち込み修理品となりますので、保証期間内に故障して保証をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店または修理窓口へ直接製品をお送りいただく際に発生する送料はお客様のご負担となります。その際には、保証書を必ずご提示ください。保証書のない場合には保証対象外(有償)となります。
- 3: 製品の回収、取り付けの際に伴う諸費用、代車費用、内装新品交換等はお客様負担となります。
- 4: ご転居、ご贈答品などで保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には当社窓口までご相談いただくか、お近くのホーネット取扱店へご相談ください。
- 5: 保証期間内でも次の場合には保証対象外(有償)となります。
 - 使用上、取付上の誤り、不注意による故障および損傷
 - 不当な修理、改造による故障および損傷
 - お買い上げ後の取付場所の移動、落下、水分、油分の浸入、冠水、熱、異常電圧による故障および損傷
 - 火災、地震、風水害、落雷、ガス害その他天変地変、公害、塩害などによる故障および損傷
 - 自動車事故により発生した故障および損傷
 - 消耗品(電池、各部ゴム、テープ、ヒューズなど)の交換
 - リモコン増設の場合
 - 本保証書のご提示がない場合
 - 本保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名等の所定の記入事項が未記入、不明確あるいは文字を書き換えられた場合
 - 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合
- 6: 保証規定は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)

この保証書は、本書に明示した、期間、条件のもとにおいて無償保証修理をお約束するものです。従ってこの保証規定によりお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間を過ぎている場合は、修理できる製品については、ご希望により有償で修理させていただきます。ただし、本製品の補修用性能部品がなくなり次第、修理受付は終了いたします。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
ご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

製造元 **KATO-DENKI**

加藤電機株式会社 〒475-8574 愛知県半田市花園町6-28-10

